

2023年度下半期の展示

企画展 安城の今昔4 はかり^{ます}

—暮らしのなかのはかる道具—

会期：2023年4月8日(土)～6月25日(日)

観覧料：無料

私たちの日常は「はかる」道具であふれています。何も「はかる」ことなく1日を過ごすことは難しいのではないのでしょうか。長さ、容量、重さなどのいわゆる度量衡はもちろんのこと、時間や熱などいろいろなものを「はかる」ことで暮らしています。

「はかる」ための道具は明治期の西洋化に代表されるように時代とともに変化していきます。また、大正10年(1921)度量衡法改正に伴い尺貫法からメートル法への統一が図られるなど単位も現在までに変わっていききました。

本展では、ものさし、枡^{ます}や秤に加えて、時計や温度計などのいろいろなはかる道具について暮らしに照らして紹介します。



調剤用天秤(本館蔵)

特別展 安城譜代1 徳川の支柱 酒井氏

—左衛門尉家と雅楽頭家—

会期：2023年7月15日(土)～8月27日(日)

観覧料：一般600円／中学生以下無料

今回は、安城譜代の中でも大きな功績を残した2つの酒井家を中心に取り上げます。

左衛門尉家は三河統一後に東三河を任された忠次の系統で、雅楽頭家は家康が西三河幡豆郡の吉良を押さえた後に西尾城を任された正親の系統です。

酒井忠次は伊井直政・本多忠勝・榊原康政らとともに徳川四天王といわれ、他の三氏よりも早いうちに領内の一部支配を任された唯一の人物でした。また雅楽頭家は江戸幕府を創設した後も酒井重忠や忠勝・忠世など大老となる人物を輩出し、江戸時代を通して名家として認められていました。

この特別展では、戦国期から江戸時代初期の酒井氏に関わる資料を展示し、酒井氏の出自や松平氏との関係、徳川家康のもとでの活躍を紹介します。



朱塗色々威二枚胴具足(致道博物館蔵)

特別展 安城譜代2 三河本多一族

会期：2023年9月16日(土)～10月29日(日)

観覧料：一般600円／中学生以下無料

本多氏は安城譜代として、代々安城松平家に仕え、一族から多くの譜代大名や旗本家を出しました。この特別展では、安城譜代として江戸時代初期までに活躍した様々な本多氏について紹介します。

本多忠高墓碑



企画展 家康と三河の城

会期：2023年11月18日(土)
～2024年1月14日(日)

観覧料：無料

安城城(安祥城址)出土遺物(本館蔵)



特別展 昭和の家族 —安部朱美創作人形展—

会期：2024年2月3日(土)
～3月24日(日)

観覧料：一般600円／中学生以下無料

「母ちゃんよんで」



利用案内

[常設展観覧料] 個人200円(中学生以下無料)・団体(20人以上)160円
障がい者手帳等お持ちの方及び同伴者1名様100円
[開館時間] 9:00～17:00(入館は16:30まで)
[休館日] 毎週月曜日(祝日の場合は開館)・年末年始(12/28～1/4)

交通案内

- 名鉄西尾線南安城駅より東へ徒歩15分
- JR東海道本線安城駅より、あんくるバス(1番系統安祥線)川島行き10分
- JR東海道新幹線三河安城駅よりタクシー20分
- 無料駐車場(230台収容)あり



住所 / 〒446-0026 愛知県安城市安城町城堀30番地

電話 / 0566-77-6655 FAX / 0566-77-6600

https://ansyobunka.jp/ 安城市歴史博物館



おらす 珈琲店

9:00～17:30(L.O 17:00)
月曜定休・祝日の場合は営業

安城市歴史博物館 催し物案内

2023.4-2023.9

ANJO CITY MUSEUM OF HISTORY

酒井忠次肖像(個人蔵)

